



熊谷市 記者クラブ取材情報

平成28年4月25日発表
担当課:企画課

事業の名称等

環境省「余剰地下水等を利用した低炭素型都市創出のための調査・検証事業」

1. 日時 平成28年5月中旬から9月下旬まで

2. 場所 熊谷市役所前ゆうゆうバス停付近

3. 事業概要

環境省による、余剰地下水等を利用して体感温度を下げる暑熱対策技術の効果を検証するモデル事業が本市で行われます。

熊谷市役所前ゆうゆうバス停付近に「日除け」や「西日除けルーバー」、水を活用して人が涼しく感じる設備「冷却ルーバー」・「水景施設」・「保水ブロック」を設置し、夏の暑い時期の体感温度を測定します。

4. 特徴やPRポイント

本事業は、本市を含め、全国5か所（東京都江東区、群馬県前橋市、大阪府堺市、同大阪市）で行われます。

5. その他

環境省水・大気環境局大気環境課大気生活環境室（電話 03-3581-3351）

※ 資料の有無（有・無）

担当者 総合政策部企画課 川上

連絡先 048-524-1111（内線215）

平成 28 年 4 月 25 日（月）

（お知らせ）

環境省による熊谷市役所の敷地内に設置した 暑熱対策設備の概要の説明について

環境省では、平成 27 年度より 2 ヶ年度で、余剰地下水等を利用した暑熱対策技術を用い、屋内外の体感温度差の低減によるライフスタイルの変化や冷房の抑制による CO2 削減効果を検証するモデル事業を、熊谷市を含む全国 5 ヶ所で行っています。

平成 27 年度は、現況把握調査を実施し、暑熱対策技術の計画・設置等を行いました。平成 28 年度は、暑い時期に実際に稼働させ暑熱対策技術の効果測定を行います。

熊谷市では、5 月中旬の稼働を予定していますが、熊谷市役所の敷地内に設置した暑熱対策技術の概要について熊谷市の平成 28 年 4 月定例会見（熊谷市役所）において説明いたします。

日 時：4 月 25 日（月）13：30～

場 所：熊谷市役所 303 会議室

（住所：埼玉県熊谷市宮町二丁目 47 番地 1）

<問い合わせ先>

環境省水・大気環境局大気環境課大気生活環境室
代表電話 03-3581-3351 直通電話 03-5521-8300
室 長 行木 美弥（内線 6540）
室長補佐 長谷川 学（内線 6541）
係 長 梅澤 聖（内線 6578）

熊谷市役所での環境省の調査・検証事業について

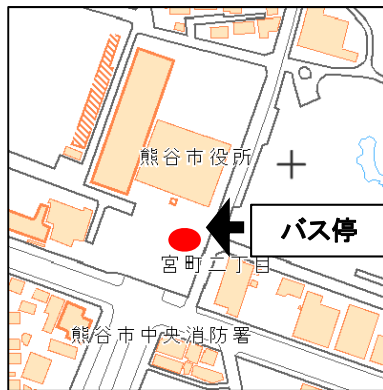
・環境省は「余剰地下水等を利用した低炭素型都市創出のための調査・検証事業」を、熊谷市の協力のもと、熊谷市役所敷地内にある「熊谷市ゆうゆうバス 熊谷市役所前バス停」で実施

●余剰地下水等を利用した低炭素型都市創出のための調査・検証事業

水等を活用した暑さ対策を実施し、屋外での人の体感温度を下げて、屋内と屋外の熱環境の差を小さくすることにより、人の感じる暑さをやわらげることと夏の暑い時期に人の外出の機会を増加させること等により、屋内冷房の抑制につなげることの双方を目的とし、対策の効果等の調査・検証事業を全国5ヶ所（※）（うち1ヶ所が熊谷市役所前）で行います。

●熊谷市ゆうゆうバス 熊谷市役所前バス停での調査・検証事業

熊谷市役所前バス停には、「日除け」や「西日除けルーバー」、水を活用して人が涼しく感じる設備の「冷却ルーバー」・「水景施設」・「保水ブロック」を設置し、暑さ対策を実施することで、バスを待つ利用者等が、現状より快適に過ごすことができるよう調査・検証事業を行います。



案内図（出展：国土地理院電子国土Web）



設置施設（熊谷市役所前バス停）

●稼働期間：平成28年5月中旬から9月下旬まで

（※：熊谷市、東京都江東区、前橋市、大阪市、堺市）